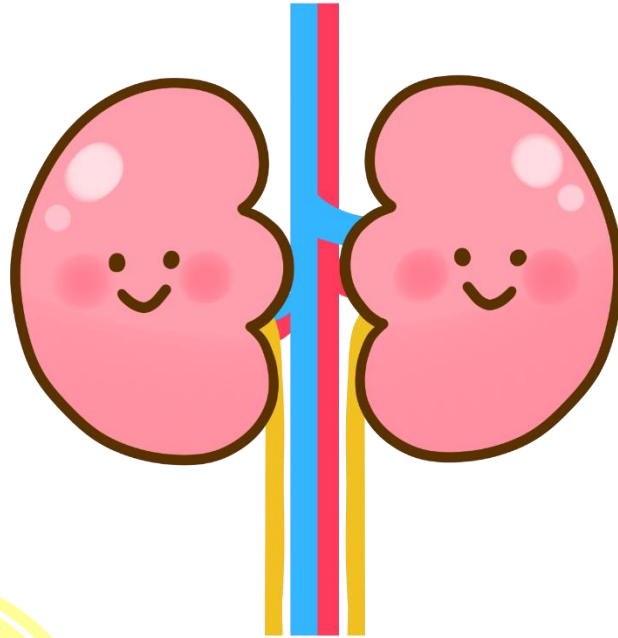


腎臓のしごと

- ・腎臓は血液中の老廃物を取り出して尿をつくる、身体の「ろ過装置」です。
- ・一つの腎臓に100万個ある糸球体で、血液をろ過して、尿の元(原尿)をつくり、水や電解質など必要なものを再吸収して不必要なものは、尿として排泄されます。
- ・腎臓は、その他にも様々な働きをする頑張り屋な臓器です。

余分なものを排泄



酵素濃度を
感知して
赤血球をつくる
ホルモンをつくる

血圧を
コントロール
ホルモンをつくる

ビタミンDを
活性化して
骨を健康に

夜間尿



夜間に何度もトイレに行くようになる

倦怠感



筋肉が落ち、疲れやすくなる

身体に 水が溜まる



むくみがちになる

貧血



立ちくらみや、めまいなどがたびたび起こる

骨が もろくなる



息切れ

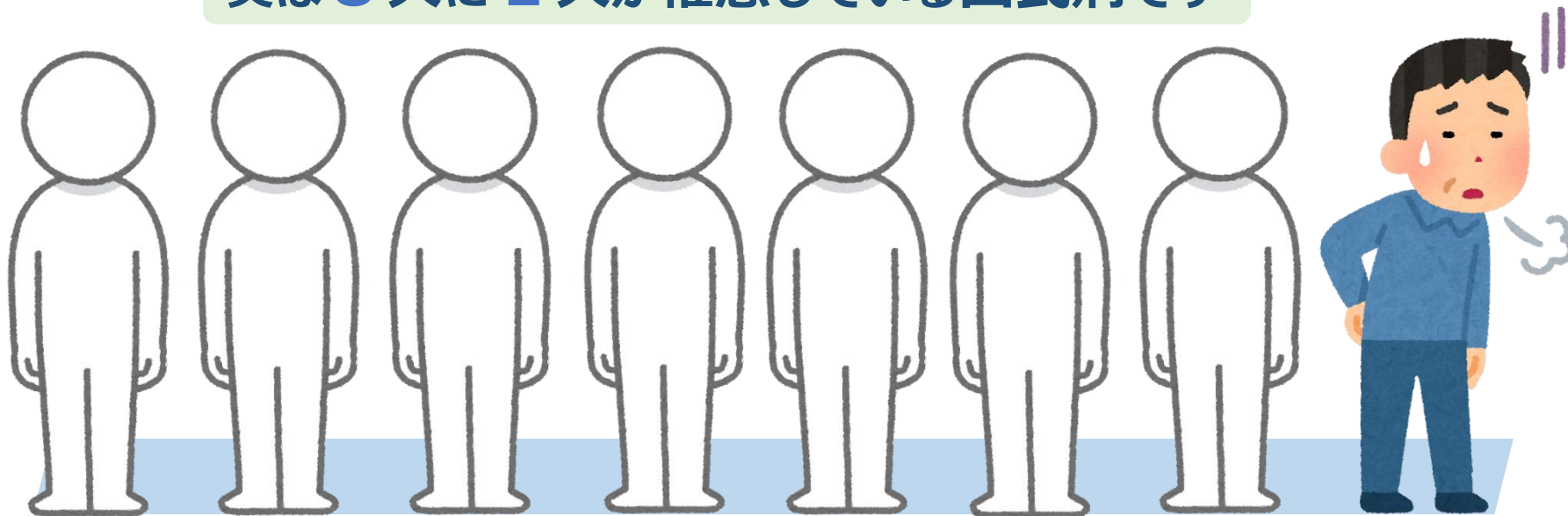


少し早歩きしただけで息切れる

どんな病気？

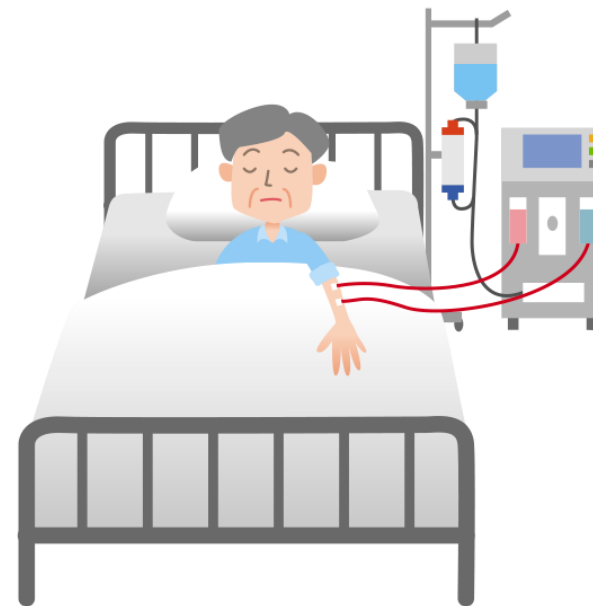
- ・慢性腎臓病(CKD) とは慢性に経過するすべての腎臓病を指します。
- ・患者さんは1,330万人(20才以上の成人の8人に1人) いると考えられています。
- ・慢性腎臓病(CKD)は、初期には自覚症状がほとんどありません。このことが患者さんを増加させている原因でもあります。
- ・慢性腎臓病(CKD)は一度あるレベルまで悪くなってしまうと自然と治ることは困難になるため、早期からの治療が重要です。
- ・放っておくと、進行して、透析療法や腎臓移植を行わなければいけなくなる可能性があります。

実は **8 人に 1 人** が罹患している国民病です



末期腎不全のリスク

- ・腎不全になると食事の内容が水分などが厳しく制限する必要があります。
- ・体液のバランスがとれなくなり、心不全や肺水腫を起こし、息切れや呼吸器困難が出現しやすくなります。
- ・透析療法や腎移植を行わなければいけなくなる可能性があります。



心血管病のリスク

- ・慢性腎臓病(CKD)があると、脳卒中や心筋梗塞、心不全などの心血管病の発生率が高くなります。



慢性腎臓病(CKD)CKDの治療は早期発見、早期治療がとて重要です

日々の生活習慣の改善

- ・ 禁煙
- ・ 節酒
- ・ 運動不足の解消
- ・ 規則正しい生活
- ・ 適切な体重コントロール



薬物による治療

- ・ 貧血治療薬
- ・ 慢性腎臓病治療薬
- ・ 血糖を下げる薬
- ・ 血圧を調整する薬
- ・ 脂質を調整する薬
- ・ 体液量、ミネラルバランスを調整する薬
- ・ 余分な水分を排泄する薬
- ・ 強い骨を作る機能を助ける薬



食事療法

CKD重症度ステージ 1～2

- ・ 塩分摂取制限
- ・ カロリー制限

CKD重症度ステージ 3～5

- ・ たんぱく質
- ・ より厳しい塩分摂取制限
- ・ カリウム、リンの制限
- ・ 適切な水分摂取



検査

- ・ 尿検査
- ・ 血液検査
- ・ 画像診断
- ・ 腎生検

